

海外に旅行に行く際、行き先となる国の事を調べるのも、旅行の醍醐味の一つだと思っています。そんな中でふと気になった国獣について記事にしてみました！日本とは異なる背景を持つ国がたくさんありますが、そんな中でもちょっとしたアニマル要素を取り入れてみてはいかがでしょうか！

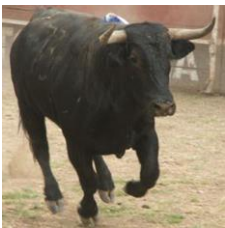
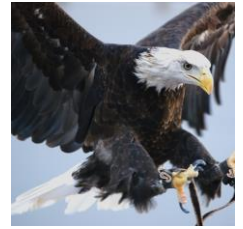
麻布大学 2年 関 弘之



アメリカ合衆国

A. ハクトウワシ

ハクトウワシはアメリカの国章にも描かれ様々なシンボルにされています。映画に出てくるアメリカンインディアンの頭の羽や、あの有名なゲーム「ポケモン」に出てくる、あるポケモンのモチーフにもなっています。

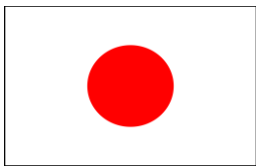


A. 闘牛

スペインの国技として知られる、あの闘牛です。近年動物愛護の観点から物議を醸していますが、月に数度開催されており、日本円で5000円~10000円ほどで観戦できます。



スペイン



日本

A. キジ

日本の国鳥に指定されています。学名「ニッポニアニッポン」のトキではなく、こちらが国鳥です。国鳥に指定されながらも狩猟対象になっているキジは、世界でも珍しいようです。



A. カンガルー

尻尾を器用に使いながら歩行をしたり、ボクシングをしたりします。オーストラリアに行けば町中でも見かけることができます！しかし、蹴られると非常に危険です。“非常に危険です”



オーストラリア



シンガポール

A. マーライオン

動物かと言われると迷うところですが、立派な国獣です。観光スポットとして世界的に有名なマーライオンですが、シンガポール内に5頭います。近くに寄ることがあればぜひコンプリートして下さい。

